HART Newsletter

12月の展覧会

特別展

−1月4日®

リビング・モダニティ 住まいの実験 1920s-1970s

LIVING Modernity: Experiments in the Exceptional and Everyday 1920s-1970s

学芸員による 解説会

12月13日 🕀 15:00 -15:45 ♥ レクチャールーム 先着順・参加無料



フランク・ゲーリー フランク&ベルタ・ゲーリー邸 1978年 © Frank O. Gehry. Getty Research Institute, Los Angeles (2017.M.66)

リビング・モダニティ展 リビングでくつろぐジャズコンサ-

♀2Fレストラン

SAX奏者MONKYと、ギタリスト道祖淳平をお招きしてのDUOによるコンサート。ジャズスタン ダードやボサノバ、昭和歌謡などの曲を中心に、リビングでくつろぐような音楽をお届けします。

出 演 MONKY(Sax)、道祖淳平(Guitar)

参加費 1,000円 (ワンドリンク・特製焼菓子付) 要特別展観覧券 ※詳細はwebサイトより

-ン ポスタープレゼント

本展に関する写真をSNSで#投稿していただいた方、先着150名にB2折ポスター をプレゼント(なくなり次第配布終了)。

※事前申込制·先着順

相 互割引 「リビング・モダニティ展」×横尾忠則現代美術館展覧会

「リビング・モダニティ展」と横尾忠則現代美術館で開催中の「復活! 横尾忠則の髑髏 まつり」展では、一方の館のチケット半券をもう一方の館で提示すると、相互割引に!

コレクション展丨

-12月14日®

ベスト・オブ・ベスト 2025

The Best of the Best 2025: Works from the Hyogo Prefectural Museum of Art Collection



-12月**14**日® 特集 中山岩太

(第111期)展開-阪神間モダニズムを生きて Special Show The Photography of Nakayama Iwata III Developments: Living Hanshinkan Modernism



中山岩太《上海から来た女》1936年頃

-12月14日®

小企画 美術の中のかたち一手で見る造形 中谷ミチコ

影、魚をねかしつける

Form in Art — Perceiving with the Hand Nakatani Michiko Shadow, Lulling the Fish to Sleep



中谷ミチコ 《影、魚をねかしつける》部分 2025年、石膏 Photo: Matsubara Yutaka

映画観賞会「美術の中のかたち展」関連企画

(2022年/日本/107分) 『目の見えない白鳥さん、アートを見にいく』

※日本語字幕付き、UDCast対応(音声ガイド) 12月6日坐 14:00-16:00 (受付 13:30-)

♀ KOBELCOミュージアムホール

「自由な会話を使ったアート鑑賞」という独自の鑑賞法を編み出した「目の見えない美術鑑賞 者」白鳥さんと、その友人たち、美術館で働く人々…。彼らが紡ぎ出す豊かな会話を追ったドキュ メンタリー映画の上映会を開催します。

監督 三好大輔、川内有緒 出 演 白鳥建二、佐藤麻衣子ほか

問合せ 兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会(078-262-0908)

参加無料(要コレクション展観覧券) ※申込はwebサイトより

『愛のアルバム』 (1941年/アメリカ/119分)

New

12月20日 ①10:30-②14:00-

♥ KOBELCOミュージアムホール

養女を亡くし、冷え切ってしまった夫婦。別れを決意したとき、何気なくかけた一枚のレコード。 それは二人にとっては思い出の曲だった。そのメロディーにのって、回想が始まる一。

監督 ジョージ・スティーブンス 出演 アイリーン・ダン、ケーリー・グラント ほか

問合せ 兵庫県映画センター (078-754-5503)

参加費 800円 芸術の館友の会会員500円

※当日券のみ、上映30分前から会場前で受付

休館日のお知らせ

New

年末年始休館 12月**31**日 ® -2026年**1**月**1**日 メンテナンス休館 2026年1月5日 9-13日 ※

コレクション展 無料日 (公財) 伊藤文化財団のご協賛

国際障害者デー 12月3日 永

毎月第2日曜日 12月14日 回 自由に話せる観覧日

